

報道関係者各位

2019年5月10日

緊急避妊薬の安全で迅速なアクセスの確保に必要なこととは？**オンライン診療の課題とこれからを考える緊急院内勉強会を5月16日（木）開催！**

ジェネリック薬が発売となり、現在オンライン診療の検討会で議論され注目が集まる緊急避妊薬<アフターピル>。

一方で、オンライン診療は高度な知識をもった産婦人科医に限る、3週間後の来院での受診を患者に約束させる、性被害者に限定する、などの条件が厚生労働省の検討会で議論されています。NPO 法人ピルコン（東京都）は、緊急避妊薬の安全で迅速なアクセスの確保の課題について、専門家と当事者の視点から議員・一般市民を含め共に考えるイベントを議員会館にて開催いたします。

緊急避妊薬の安全で迅速なアクセスの確保 ～オンライン診療の課題とこれからを考える～**【開催概要・プログラム】**

1. ご挨拶・参加議員からのご発言
2. 講演・報告（敬称略）
 - 産婦人科医 遠見 才希子「緊急避妊薬のアクセスを巡る課題の整理」
 - 【特別講演】産婦人科医 対馬ルリ子「臨床の現場から考える緊急避妊薬アクセスの課題」
 - #なんでないの。プロジェクト 福田和子

「当事者の視点で考える緊急避妊薬～調査結果から見えてきた緊急避妊のリアル～」
3. 当事者・関係者のリレートーク

司会：NPO 法人ピルコン 染矢 明日香

- 日時：2019年5月16日（木）17時～19時30分（開場16時30分） ■会場：衆議院第一議員会館 大会議室
- 対象者：問題に関心のある一般の方、国会議員の方、医療・薬事に携わる方、メディアの方
- 定員300名（定員に空きがあれば当日参加可） ■参加費：無料
- お申込み：<https://goo.gl/forms/BthNiaVqsaHphWHa2>（下記メールアドレスからの申し込みも可）
- 主催：NPO 法人ピルコン（E-Mail：pilcon.info@gmail.com） ■協力：#なんでないの。プロジェクト
- 詳細・イベント告知サイト：<https://pilcon.org/info/20190516innai>

アフターピル（緊急避妊薬）を必要とするすべての女性に届けたい！署名キャンペーン中！

ピルコンでは、厚生労働大臣、日本産科婦人科学会理事長、日本薬剤師会会長に対し、若者・当事者の立場から、アフターピルのアクセス改善を求める署名活動を行っています。2019年5月現在、1万8千筆以上が集まっています。

▼オンライン署名サイト HP: <https://www.change.org/afterpill>

【取材お問い合わせ先】 NPO 法人ピルコン <http://pilcon.org/>

担当：染矢明日香 TEL：090-5179-3449 **E-mail：pilcon.info@gmail.com**